

コミュニティ助成事業で

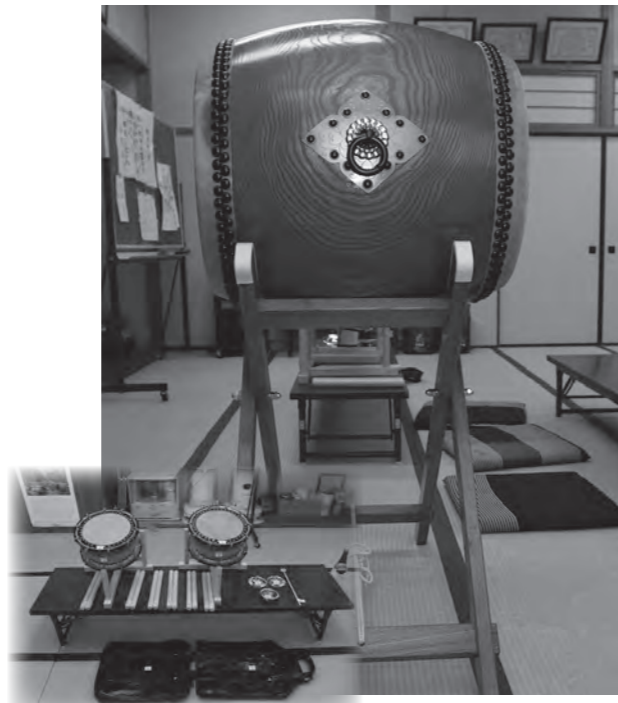
湊仲町区に太鼓を整備

(一財)自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業の一環である「一般コミュニティ助成事業」を活用して、湊仲町区に新しい太鼓と祭鉦が納められました。

太鼓などは秋祭りなどに使用され、子どもたちが打ち鳴らす太鼓は祭の雰囲気盛り上げ、区民の連携意識を深め、地区のシンボリックな存在となっています。

今回、太鼓が経年劣化のため、事業費約120万円で買替を行ったものです。

宝くじの収益金は、私たちの住みよいまちづくりに役立てられています。



広川ジュニアバドミントンクラブ2名が優勝



第34回和歌山県小学生バドミントン大会・第17回全国小学生ABCバドミントン大会和歌山県予選会(6月5日)第25回全国小学生バドミントン選手権大会和歌山県予選会(7月3日)が広川町民体育館で開催され、広川ジュニアバドミントンクラブより出場した尾原あかりさん(広小)が2大会で牛居瑞季さん(南広小)が7月3日の大会で優勝しました。

この結果、尾原あかりさんと牛居瑞季さんは全国大会に和歌山県代表として出場します。

大会での健闘を祈っています。

ブルネイ駐日大使「稲むらの火の館」来館

7月13日(水)ブルネイ駐日大使が稲むらの火の館を訪れ、西岡広川町長、崎山光一館長、西博義名誉館長らが出迎えました。

ブルネイ駐日大使は津波防災教育センターで3Dシアターや津波シミュレーションを体験し、濱口梧陵記念館を見学したあと記念植樹を行いました。

記念植樹では、突然降りだした雨にもかかわらず、トサミズキの若木を西岡町長、大使夫妻の3人で笑顔浮かべながら植樹しました。



地域のつながり

広東町盆踊りが行われました

8月14日(日)熊之町集会所前広場にて、広東町の盆踊りが行われました。

会場には多くの家族連れが訪れ、地域の人たちが用意したスーパーボールすくいや金魚すくいが行われ、親子で一楽しんでいました。

盆踊りは子どもたちが本番まで練習してきた太鼓を交代で叩き、側では多くの大人が子どもたちを見守り、その周りには両親や祖父母に抱っこされた子どもたちの姿が見られます。

地域が一つになり、多くの人たちがつながるからこそ、地域に一体感が生まれ、次世代に盆踊りの文化が受け継がれていくのでしょうか。



①大人と子どもが一緒になって太鼓を叩く様子②多くの人が踊りに参加している様子③④⑤盆踊りを楽しむ子どもの様子⑥広東町の盆踊りの様子

